

八木邸、壬生寺、武信稻荷神社、二条城散策

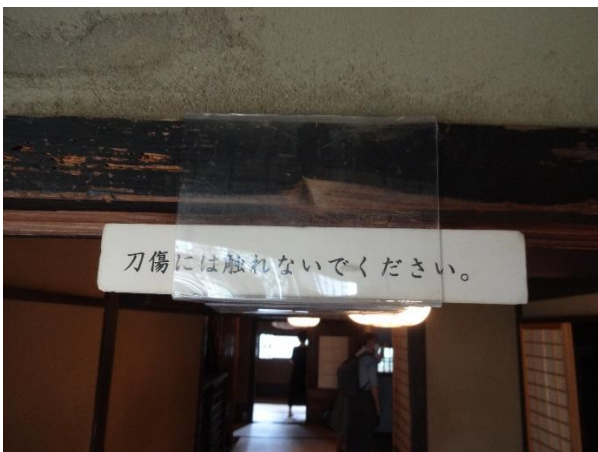
阪急大宮駅で下車。徒歩で「新選組が最初に屯所を構えた壬生の八木邸」を訪問。



八木邸の長屋門 入場料は 1100 円
新選組の説明と抹茶とお菓子がつきます



沖田総司が腰かけたと言われる石



八木邸内で、芹沢鴨が肅清された時の刀傷



八木邸のすぐ南にある、壬生寺に移動



芹沢鴨の墓



近藤勇の像



新選組資料の展示室

八木邸では、約 30 分間、新選組の歴史についての説明がありました。特に芹沢鴨の肅清場面については、当時の八木邸の住人の証言も交えて、刀傷を観ながら、詳しく教えていただきました。

壬生寺では、300 円の拝観料が必要ですが、新選組の遺品を観ることができました。

八木邸、壬生寺を見学後、徒歩で北上。嵐電の線路を越えて、六角通りまで来ました。



武信稲荷神社の境内



六角獄舎跡に立つ慰霊碑

武信稲荷神社境内の大木には、坂本龍馬に関する逸話があります。おりょうの父である榎崎将作が勤王家の医師であったため六角獄舎に捕らえられていましたが、龍馬は大木に登って獄舎の様子を伺ったそうです。

六角獄舎では、平野国臣や古高俊太郎ら過激派志士が斬首されたそうです。

ここからさらに徒歩で北上。三条通アーケード内で食事後、堀川通を北上して、二条城に向かいました。



二条城の唐門 重要文化財



二条城の二の丸御殿 国宝

二条城の入城券は二の丸御殿を観覧する場合は 1300 円でした。高くなってました。大政奉還が行われたのは、大広間か黒書院か諸説あるようです。人形は大広間に設置されています。二条城の庭園散策中に雨がパラパラ降り始めたので、地下鉄「二条城前」駅から地下鉄に乗って帰りました。

(番外編)



左の写真は「おとなのお子様ランチ」。高齢者向き。マヨネーズたっぷりのサンドイッチは、高齢者の胃には少し重たすぎます。右の写真は二の丸御殿の廊下の「目かすがい」。修学旅行生が二の丸御殿の床下をのぞき込んでいたので、気になって覗いてみました。これが「鶯張り」のメカニズムでした。勉強になりました。